

栃木県立益子芳星高等学校演劇部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全・健康を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○高校総文祭県南ブロック大会上位入賞、さらには県大会への出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、協調性や思いやりを深め、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理や学校生活・家庭生活に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、栃高文連演劇部会主催の各種行事への参加を促す。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週火曜日および金曜日を活動日とする。ただし、大会前や上演前には活動日を増やすが、その際も日曜日は原則休養日とするなど生徒の健康面には十分配慮する。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8月中旬のお盆期間、秋の大会後、年末年始、3月の蔵の街高校演劇祭後の年度末・年度初めはオフシーズンとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時30分には完全下校とし、休業日は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
活動内容	○基礎的な発声練習・筋力トレーニング ○上演する演目決め・演出などのミーティング ○表現力向上のためのレクリエーション ○台本の読み合わせおよび立ち稽古などの劇の練習 ○舞台装置・上演チラシ制作等	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月	○26日（土）、27日（日） 第39回高校生演劇ワークショップ第1・2日（宇都宮市文化会館）	
8月	○4日（月）～6日（水） 合宿講習会（栃木県立なす高原自然の家）	
9月	○下旬 芳賀地区芸術祭	
10月	○18日（土）、19（日） 第16回県南地区ブロック大会（栃木市大平文化会館）	
11月		
12月	○13日（土） 第39回高校生演劇ワークショップ第3日（宇都宮市文化会館） ○中旬 第6回芳賀地区高校演劇部合同発表会	
1月		
2月	○11日（土） 第39回高校生演劇ワークショップ第4日（宇都宮市文化会館）	
3月	○下旬 第17回とちぎ蔵の街・高校演劇祭（栃木市大平文化会館）	